

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷	御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
*賛美	140番
*交誦文	12番
*使徒信条	会衆一同
*頌栄	1番
礼拝のための祈り	川合ゆきえ姉妹
賛美	326番
聖餐式	賛美281番
メッセージ	アダム - 土地の呪いとそこからの救い(創世記 3:17-24)
御言葉を適用する祈り	会衆一同
賛美	442番
献金感謝の祈り	パスター
報告と歓迎	
*主の祈り	会衆一同
*祝祷	パスター

祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御靈に満ちた奉仕者が 70 名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

被造物も、切実な思いで神の子ども・____の現われを待ち望んでいるのです。それは、被造物が虚無に服したのが自分の意志ではなく、服従させた方によるのであって、望みがあるからです。

被造物自体も、滅びの束縛から解放され、神の子ども・____の栄光の自由の中に入れられます。____は、被造物全体が今に至るまで、ともにうめきともに産みの苦しみをしていることを知っています。そればかりでなく、御靈の初穂をいただいている____自身も、心の中でうめきながら、子にしていただく事、すなわち、____のからだの贖われることを待ち望んでいます。____は、この望みによって救われているのです。目に見える望みは、望みではありません。だれでも目で見ていることを、どうしてさらに望むでしょう。(ローマ 8:19-24)

「あなたが妻の言葉を聞いて、食べるなど、わたしが命じた木から取って食べたので、地はあなたのためのろわれ、あなたは一生、苦しんで地から食物を取る。地はあなたのために、いばらとあざみとを生じ、あなたは野の草を食べるであろう。」(創世記 3:17-18)

アダムの御言葉に対する不従順への報いは、土(アダム)への呪いである。男は一生、汙水流し、労苦して働くけれど、土地はそれに対抗して、わずかしか実らせず、しかもわざわざ茨やあざみを生えさせるのだ。私達はどうしたら、このアダムへの呪いから開放されるのだろうか。今回は、その方法を学びたい。

『主なる神は言われた。「人は我々の一人のように、善悪を知る者となった。今は、手を伸ばして命の木からも取って食べ、永遠に生きる者となるおそれがある。』』(創世記 3:22)

神から離れ、ほしいままに罪の善悪判断をすようになつた人間を、永遠に生きないようにされたのは、神の大きな憐れみである。実際、後の時代になると、道ならぬ性によつていのちが呪われ、ネフィル(原意:伐採者。巨人、いじめっ子、暴君の意味もある)がはびこり、虐待が虐待を生み、暴力が暴力を生み、憎しみが憎しみを生んで、新しく世に生まれてくる命たちは、ただ無防備に、暴虐に満ちた世へと、送り出されて行くだけだった。それで神は、人の齢を120年程度とされたのだ。(創世記6章)

神を知らぬ善悪判断を持った巨人達が、ほしいままに振舞っている世界、痛みと悲惨に満ちた世界の中で、決して死ぬ事が出来ないとしたら、それこそ地獄である。

神は、人が罪を犯したからと言って、そのまま滅ぼすことをせず、また裸のまま追い出す事はしなかつた。『主なる神は、アダムと女に皮の衣を作つて着せられた。』(創世記 3:21)

人は裸を覆うために自分の編み出した方法(いちじくの葉)によって取り繕いをしたが、それでは不完全だ。真に裸を覆うのは、主の方法でなければならない。

日本で犯罪を犯したら、日本の法律に則つて対処しなくてはならないように、人の弱さや罪を覆う方法は、神の方法に乗つていなくてはならない。その神の方法とは、犠牲である。

何かの動物を犠牲として、人に「皮の衣」が与えられたように、神は、私達の罪や弱さという「裸」を覆うために、キリストという、罪を贖うまことの小羊を犠牲として与えて下さり、"裸"を覆おうとされた。

キリストこそ贖いの衣であり(ガラテヤ 3:27)、この衣を着ているなら、神と悪魔の前に、決して裸ではない。アダムとエバはいちじくの葉で取り繕つたが、そういう自前の方法では、罪や弱さという裸を覆つた事にはならない。ただ、神が与えて下さった"衣"で覆われてのみ、御前に有効なのだ。

罪や弱さという裸を覆う、神が与えて下さるまことの"衣"。それはキリスト、すなわち"第二のアダム"である。ヤコブが動物の毛皮を着た事で、祝福を受けるべき子と認定され、祝福を勝ち得たように(創世記 27章)、私達もキリストを着るなら、父なる神様から「祝福を受けるべき子」と認定され、祝福を勝ち得られるのだ。

キリストを受け入れた人、その名を信じた人には、神の子どもとされる特権が与えられる。(ヨハネ 1:12) 神の子と認定された人には、もはや第一のアダムの呪いは、及ばない。(1コリント 15:42-49)

第一のアダムの失敗以来、被造物は切実な思いで神の子ども達の現われを待ち望んでいる。(ロマ 8:19) つまり被造物は、神の子達、すなわち、イエス様を信じるキリスト者達の現れを切に待ち望み、罪ある人達の支配から解放され、神の子たちによる正当な支配に入る事を、アダム以来の呪いから解放される事を、切望しているのだ。だから被造物は、キリスト者が目の前に現れたなら、両手を上げて喜び歓迎するのだ。

キリストにあって歩み続ける人は、神の子としての性質をますます帯び、ますます被造物から歓迎される。人がまだ善惡を知る前、神は人に、生んで増えるように、全ての生物を支配するようにと命じ、祝福された。「他を支配するのは良くないのでは」と思う方もいるが、そう思う理由は、神を恐れぬ者による圧政や搾取などの「悪い支配」にうんざりしており、それを無意識的に恐れているからだ。

しかし、キリストにあって歩む人、御言葉に忠実な人が行う「正しい支配」は、確かに存在する。神の子とされたキリスト者は、世の中から悪い支配権を奪回し、多くの人を、全被造物を、幸いにすべきだ。

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報

集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

日曜礼拝

1部礼拝(韓国語通訳有) 10:30	食事/フェローシップ 12:00~
2部礼拝 14:00	聖書の学び会(伝道者の書) 15:00
金曜徹夜祈祷会 21:00~	

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00~	火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00~
火～木 夜の祈祷会 19:30~	
1部 13:00~	2部 19:30~

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

伊勢佐木 関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター：林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストークタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト